

ミュシャの魅力が満載の美しい作品集

ミュシャ 華麗なるアール・ヌーヴオーの世界 ミュシャ財団・監

定期的に展覧会が開催され、2017年の展覧会入場者数では約66万人を動員し第1位となるなど、常に根強い人気を誇る、アルフォンス・ミュシャ（1860～1939）。

本書は、ミュシャを「発見」した世紀の大女優サラ・ベルナールを語り手として、アール・ヌーヴオー時代の代表作（ポスター、装飾パネル、パッケージ、彫刻、宝飾など）100点余りを収載。グラフィックなビジュアルでミュシャの魅力を余すところなく紹介します。また、アール・ヌーヴオーを生み出した19世紀末～20世紀初頭「ベル・エポック（美しい時代）」のバリエーション、ミュシャ芸術への理解を深めます。「ミュシャ略伝」や関連したトピックのコラム、「ミュシャ関連年表」も掲載。

ミュシャ財団の全面協力の下、東京・渋谷のBunkamura ザ・ミュージアムで2019年7月13日～9月29日に開催され、その後、2020年11月まで京都、札幌、名古屋、静岡、松本の全国5会場を巡回する「みんなのミュシャ展」の「開催記念出版」として刊行されるヴィジュアル・ブックです。



6月26日発売
定価：本体2,400円＋税
B5判／128ページ
ISBN978-4-09-682288-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09682288>

女の損は見えづらい

女に生まれてモヤってる！ ジェーン・スー／中野信子・著

人生をゲームにたとえ「女の人生はイージーモード」と言う人がいるが、設定された女をやり続けることを困難に感じる女性意外に多い。作詞家にしてコラムニスト、ラジオパーソナリティのジェーン・スーさんと脳科学者の中野信子氏はまったく異なる人生を歩んできたが、ふたりとも「女として生きていく」と、モヤることばかり」と話す。

生き方が多用化し、女性としてのライフスタイルに「正解」や「ゴール」がない今、私たちはどのような道を選択すれば、心地よく軽やかに生きられるのか。

本書は、ふたりが女としてプレイしてきた「人生ゲームのバグ報告書」。女をとりまく構造とこれからの生き方を対談形式で語り合う。



6月27日発売
定価：本体1,300円＋税
四六判／256ページ
ISBN978-4-09-388707-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388707>

だれもが夢中になる魅力の作り方を大公開

真夏も雪の日もかき氷おかわり！ 「慈げん」が人を熱狂させる5つのたくらみ 宇田川和孝・著／南ゆかり・取材・文

かき氷好きに聖地と呼ばれる憧れの店が、埼玉県熊谷市の「慈げん」。この店には、一年を通してだれもが夢中になるしかけや工夫がありました。

かき氷界の人間国宝と呼ばれる店主を中心に、スタッフ、常連や他店店主、関係者など、120人以上に徹底取材。人の心をつかまえて離さない、圧倒的な魅力の作り方をひもとく渾身の一冊。

お客さまだけでなく、自分自身が人生や仕事を楽しくヒントがたくさんつまっています。



6月28日発売
定価：本体1,500円＋税
四六判／200ページ
ISBN978-4-09-388703-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388703>

◆宇田川和孝（うだがわ・かずたか）

慈げん店主。2000年、慈げんを開店。「かき氷の聖地」と呼ばれる日本最高峰の人気店になる。無尽蔵のアイデアや、かき氷の完成度から、「かき氷界の神」「かき氷界の人間国宝」と呼ばれている。

◆南 ゆかり（みなみ・ゆかり）

編集者、ライター。[Oggi] [Domani] など女性誌を中心にインタビュー、コラムを連載中。

小さな物語のような37篇の旅エッセー集

旅ドロップ

江國香織・著



7月1日発売

定価：本体1,400円＋税
小B6判／176ページ
ISBN978-4-09-388699-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388699>

「旅にでるとき、私はいつも、ちっぴけな子供に戻ってしまう気がする」
《私とその友人は、十三歳のときに女子校で出会った。どちらも本が好きで外国に憧れていて、ドラマティックなことが好きでおいしいものが好きで、すぐに意気投合した。トーマス・クックの時刻表は、私たちの宝物だった。ひろげて部屋の壁に貼り、「壁のその部分だけ外国みたいだ」と思っていた。》
2016年から2019年にかけてJR九州の車内誌「Please プリーズ」に36回連載されたエッセーに、同じ《旅》をテーマにして書かれた長めのエッセー「トーマス・クックとドモドッソラ」、さらに詩を三篇（夜の新鮮線はさびしい／軽く／ウインダ）収録したエッセーの名手による小さな宝物のような一冊。

◆江國香織（えくに・かおり）

1964年、東京都生まれ。『泳ぐのに、安全でも適切でもありません』で山本周五郎賞、『号泣する準備はできていた』で直木賞、『真昼なのに昏い部屋』で中央公論文芸賞、『ヤモリ、カエル、シジミチョウ』で谷崎潤一郎賞など受賞多数。エッセイ、詩、絵本や翻訳も多数。

昭和から平成の終わりまで完全収録した年表

増補完全版 昭和・平成現代史年表

神田文人／小林英夫・編



7月1日発売

定価：本体1,800円＋税
A5判／224ページ
ISBN978-4-09-626329-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09626329>

ロングセラー『増補改訂版 昭和・平成現代史年表』を改訂。
大正12年9月1日から平成31年4月30日までを収録し、昭和の始まりから平成の終わりまで起きた出来事を完全網羅。一年を一見開きでまとめたわかりやすい構成。
全ページ二色刷で、重要事項は赤字で強調するなど、見やすさにも配慮。ギリギリまで本を広げることが出来る特殊製本なので、より作業がしやすく便利に。
原因・結果・目的などの解説的要素を取り入れ、事件のもつ意味や背景にも迫る。また、政治・経済、世界、社会、文化、世相の4つのジャンルにわけて記載。流行歌・流行語、話題の本、映画・テレビ、物故者などをまとめて掲載。
年月日を引くことができるくわしい五十音索引（事項索引・人名索引・作品名索引）とテーマ別索引を用意。

◆神田文人（かんだ・ふひと）

横浜市立大学名誉教授。1930年、長野県生まれ。東京大学卒業。『昭和の歴史8占領と民主主義』『昭和史年表』ほか編著書多数。2005年没。

◆小林英夫（こばやし・ひでお）

早稲田大学名誉教授。1943年、東京都生まれ。東京大学卒業。『日本20世紀館』編集委員。『日本株式会社を創った男』ほか編著書多数。

在日に愛され、在日に憎まれた男の真実

殺しの柳川 日韓戦後秘史

竹中明洋・著



7月3日発売

定価：本体1,750円＋税
四六判／336ページ
ISBN978-4-09-388710-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388710>

最強の「在日ヤクザ」と称された柳川次郎は、1969年に柳川組を解散すると日韓の架け橋として両国を行き来した。全斗煥時代には政権中枢に影響を及ぼすも、民主化とともに力を失い、志半ばで1991年に没した。
柳川が堅気となった後半生は、これまでほとんど語られたことがなかった。暴力的なイメージゆえに、日本人社会だけでなく在日社会からも白眼視されたからである。日韓戦後史のなかで異彩を放った男の本格評伝。

◆竹中明洋（たけなか・あきひろ）

1973年、山口県生まれ。北海道大学卒業、東京大学大学院修士課程中退、ロシア・サンクトペテルブルク大学留学。在ウズベキスタン日本大使館専門調査員、NHK記者、衆議院議員秘書、「週刊文春」記者などを経てフリーランスに。著書に『沖繩を売った男』。



7月10日発売
定価：本体1,800円＋税
四六判／402ページ
ISBN978-4-09-386542-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386542>

◆長崎尚志(ながさき・たかし)

小説家、漫画原作者、漫画編集者。出版社勤務後、独立。2010年、『アルタタハー 東方見聞録奇譚』で小説家としてデビュー。『闇の伴走者 醍醐真二の博覧強記ファイル』はWOWOWで連続ドラマ化。他に『県警猟奇犯罪アドバイザー 久井重吾』シリーズなど。広島では、少年期の数年を過ごした。現在、東京、広島に仕事を構える。

広島郊外の山中で、一組の白骨遺体と頭蓋骨が見つかった。鑑定の結果、白骨遺体は推定50代〜70代の白人女性で死後半年以上が経過、頭蓋骨の方は1950年以前に生きていた日本人のものであることに絞り込まれた。
広島県警捜査一課警部補・矢田誠らは、行方不明の白人リストのなかから、ある来日女性に着目する。彼女は、いったい何をしてたのか。捜査の過程で、終戦後跋扈していたある少年グループに辿り着く。

風はずっと吹いている
長崎尚志・著

〈広島発世界行き〉熱く重厚なミステリー



7月10日発売
定価：本体1,400円＋税
四六判／224ページ
ISBN978-4-09-386543-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386543>

◆山本巧次(やまもと・こうじ)

1960年、和歌山県生まれ、中央大学法学部卒。第13回「このミステリーがすごい!」大賞隠し玉となった『大江戸科学捜査 ハ丁堀のおゆう』で2015年にデビュー。'18年、『阪堺電車177号の追憶』で第6回「大阪ほんま本大賞」を受賞。現在は鉄道会社に勤務。主な著書に『開化鉄道探偵』『軍艦探偵』など。

「旅するように読み進み、終着駅までページをめくる手が止まりませんでした」(作家・有栖川有栖さん)。北海道各地をつなぐ鉄道——美馬牛駅、北浜駅、音威子府駅、落石駅を訪れた、人生に迷える旅人たち。その出会いと別れと謎解きが、想像だにしないドラマを紡ぐ。各地の乗客を運ぶライラック36号、スーパーおおぞら8号、そして地下鉄南北線が目指す終着駅は札幌。多くの人が旅立ち、帰郷し、あるいは通り過ぎてゆくこの駅で巻き起こる、人生の大逆転劇とは？ 現役鉄道マンにして、北海道フリークの著者が、すべての鉄道好き、旅好きに贈る、ハートフル・トレイン・ミステリー。

途中下車はできません
山本巧次・著

終着駅で人生大逆転！ハートフルミステリー



7月11日発売
定価：本体1,500円＋税
四六判／256ページ
ISBN978-4-09-386547-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386547>

◆中澤日菜子(なかざわ・ひなこ)

1969年、東京都生まれ。慶應義塾大学文学部卒。2013年『お父さんと伊藤さん』で『第八回小説現代長編新人賞』を受賞。同作品はタナダキ監督により2016年に映画化された。また四作目となる『PTAグランパ!』はNHKによりドラマ化(主演 松平健)。2017年にパート1が、好評につき2018年にパート2が放映された。その他の著書に『おまめごとの島』『星球』『ニュータウンクロニクル』『Team383』、紀行文として『アイランド・ホッパー 2泊3日旅ごはん島じかん』がある。

デビュー作『お父さんと伊藤さん』が映画化、『PTAグランパ!』も連続ドラマ化された注目の作家が紡ぐ連作短編集。秋のある日、〈ぐるフェス〉に集う様々な事情と悩みを抱えた人々を、著者特有の笑いと涙あふれる筆致で描く、人間賛歌です。
夢を捨てきれないまま追い詰められて就職した青年の葛藤を描く『お願いおむらいす』、対照的に歩んだ姉妹の人生をほろ苦く描く『キャロライナ・リーパー』、50代にしてリストラされた男性の家族への想い、最愛の母の看取りを描いた『フチモチの唄』など、全五編。ポップで明るくて熱い！でも、そこには確かな人間の息づかい、「生きる」ことへの悩みや課題、想いがあります。心がほわっと温まり、読後は優しい気持ちになれる一冊です。

お願いおむらいす
中澤日菜子・著

心に美味しい、人生応援小説全5編！



7月12日発売

定価：本体3,700円＋税

A5判／448ページ

ISBN978-4-09-388706-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388706>

◆奥本大三郎(おくもと・だいさぶろう)

1944年、大阪府生まれ。フランス文学者、作家、NPO日本アンリ・ファーブル会理事長。埼玉大学名誉教授。おもな著書に『虫の宇宙誌』(読売文学賞受賞)、『楽しき熱帯』(サントリー学芸賞)など。『完訳 ファーブル昆虫記』で第65回菊池寛賞。一連の活動に対して2018年第53回JXTG児童文化賞受賞。

蚊帳やめてわずかな手間のその楽さ
蠅は逃げたのに静かに手を開き
これらの川柳のおかしみは、昭和を生きた方なら実感できるでしょう。人間はつい最近まで昆虫とともに暮らし、その美しさに感動したり生息に驚いたり、また力やシラミなどに悩まされてきました。しかし都市化が進んだ現代日本では、虫は生活から排除され、いても気づかない存在になりました。本書は、『詩経』『源氏物語』、アリストパネスなどの世界の古典から、三島由紀夫、開高健などの現代文学までを渉猟し、人間と昆虫との長いつきあいを語るものです。そして人間とは何かを虫を通して考えるエッセイです。

虫の文学誌
奥本大三郎・著

虫の文学を通して見えてくる人間の姿



7月18日発売

定価：本体1,400円＋税

四六判／240ページ

ISBN978-4-09-388700-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388700>

◆芦田愛菜(あしだ・まな)

2004年6月23日、兵庫県生まれ。3才の時に芸能界に入り、5才でドラマ『Mother』に出演。『マルモのおきて』で連続ドラマ初主演など天才子役と注目を集める。『連続テレビ小説 まんぷく』では史上最年少で語りをつとめ、映画『海獣の子供』で主演の吹き替えなど、幅広く活躍中。現在中学3年生。

年間180冊も読み、本について語り出した止まらない芦田愛菜が、ほんとうは教えたくない、秘密の約100冊をご紹介します。
世代を超えてすべての人が手に取ってみたいくなる、考える力をつけたい親御さんと子供たちにも必読の書。
本の魅力にとりつかれた初めての一冊は？
どんなジャンルの本を読むの？
*好きな登場人物は？……など、芦田愛菜をつくってきた読書術がわかります。
山中伸弥教授、辻村深月さんとのスペシャル対談も収録。

まなの本棚
芦田愛菜・著

運命の一冊に出逢うためのヒントに！



7月24日発売

定価：本体1,100円＋税

A5判／96ページ

ISBN978-4-09-388712-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388712>

生きていれば知っていて当然のこと、知らないままにしていますか？
NHKの超人気バラエティ番組の書籍化、第2弾です。
・お風呂で「うあ〜」というのはなぜ？
・どうして刑事をデカという？
・なぜ高齢者はシルバー？
など、チョコちゃんの投げかける素朴なギモンに真摯に向き合って徹底解説していきます。
今回は、番組内の人気再現ドラマ「たぶんこうだったんじゃないか劇場」を学習漫画ふうのタッチで再現。鶴見辰吾さん主演の熱いドラマは必見ですぞ！

チョコちゃんに叱られる！2
NHK「チョコちゃんに叱られる！」制作班・編

ステキな大人なら、当然知ってますよね？



6月28日発売
定価：本体950円＋税
菊判／168ページ
ISBN978-4-09-270133-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09270133>

世界初！「平成の天皇」の学習まんが誕生！
小学館版 学習まんがスペシャル
平成の天皇
てしろぎたかし・まんが／祓川学・シナリオ
小田部雄次・監
2019年、退位して上皇となられた「平成の天皇」。その誕生、少年時代から、激動の皇太子時代、そして即位後の30年が、初めて学習まんがになりました！



6月25日発売
定価：本体1,300円＋税
四六判／160ページ
ISBN978-4-09-310884-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09310884>

実は老化を加速！
女医が教える、やっつけはいけない美容法33
慶田朋子・著
美容や健康によかれと思ってやっていることが、実は老化を促進していることも。最新の皮膚科学の見識と幅広い医療知識、そして確かな技術力でTVや雑誌などで活躍中の美人女医が、エビデンスありきでその美容のお作法の真偽を明らかにします。

それって意味ある？ 老けないための新常識



7月12日発売
定価：本体1,300円＋税
四六判／176ページ
ISBN978-4-09-388711-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388711>

「とりあえず生ビール」は本当は間違え？
まんがでわかるビールが10倍美味しくなる知識
いっさ・まんが／サイドランチ・編集協力
藤原ヒロユキ・原案／日本ビアジャーナリスト協会 監
ビールは身近なアルコール飲料だが、我々はどれだけのビールのことを知っているのか？ 本書は、ビールをより美味しく味わうための知識と実践、知って得するクラフトビールの違いなど、目からウロコの情報が満載。



6月28日発売
定価：本体4,600円＋税
菊倍判／176ページ
ISBN978-4-09-682290-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09682290>

原爆の遺品と遺構を収録した写真集
被爆
ヒロシマ・ナガサキのいのちの証
江成常夫・著
広島平和記念資料館と長崎原爆資料館の協力を得て10年以上にわたり撮影してきた被爆者の遺品と、今も残る遺構を掲載。遺品の持ち主や収拾の経緯などを文章化して、原爆の非人道性といのちの尊さを伝える写真集。

原爆の遺品と遺構を収録した写真集



7月19日発売
定価：(各)本体1,500円＋税
B5判／(各)24ページ
ISBN978-4-09-725008-1 (でんしゃ)
ISBN978-4-09-725009-8 (どうぶつえん)

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09725008>
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09725009>

大人気！ こんがらがっこの「ゆびでたどる絵本」の新シリーズは、なんとビンゴカード付き！ おうちで絵本を読みながら、おでかけにはビンゴだけでも！ 一粒で二度美味しい、そんな新感覚の「おでかけ」絵本です。
こんがらがっこのでんしゃでおでかけビンゴの本
こんがらがっこのどうぶつえんでおでかけビンゴの本
ユーフラテス・さく



7月19日発売
定価：本体1,300円＋税
四六判／176ページ
ISBN978-4-09-388713-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388713>

「いじめ」の根元がまんがでわかる！
まんがでわかるヒトはいじめをやめられない
中野信子・著／かんようこ・まんが／サイドランチ・編集協力
職場で「いじめ」に遭っている女性社員が、偶然入った「脳カフェ」と銘打ったカフェ。そこで、脳科学の研究者でもあるオーナーから「いじめ」についてレクチャーを受け、驚きとともに正しい知識を学んでいく。
脳科学者・中野信子のベストセラー、待望のコミカライズ本。

「いじめ」の根元がまんがでわかる！



6月26日発売
定価：本体900円＋税
A5判／160ページ
ISBN978-4-09-227308-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09227308>

小学生のミカタ
ファンなら知りたいコロコロミックス制作現場を
一挙大公開！「まんがができるまで」「ゲーム＆ホビ
ーの記事ができるまで」「印刷＆製本して書店になら
ぶまで」そのほか、コロコロチャンネルやイベント
の熱血レポートなど情報盛りだくさんです！

コロコロミックスのひみつ 公式ファンブック

裏の裏まで丸ごと紹介！ ファン必読の書！



6月26日発売
定価：本体900円＋税
A5判／160ページ
ISBN978-4-09-227307-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09227307>

少女まんが誌売上No.1「ちやお」はじめての公式
ファンブック。「昭和平成 歴史新聞」創刊のウラ話
大公開！「まんが家の創作の秘密」「ちやおのできる
まで」「ちやおガールになるには」「ちやお編集部秘事
件簿」など、現在の読者はもちろん、お母さんも楽
しめる情報が満載です！

ちやおのひみつ 公式ファンブック

小学生のミカタ

「ちやお」初めての公式ファンブック！



7月17日発売
定価：本体900円＋税
A5判／144ページ
ISBN978-4-09-227310-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09227310>

未来からきた大金持ちの招き猫型生物が、正しい
金銭感覚を学んでいく。「ムダづかいや友達との貸
し借り」「キャッシュレスって？」「もしも消費税がな
かったら」等、金融経済のプロ・野村ホールディング
スが伝授。

学校で学べない お金のこと

小学生のミカタ

プロが教える！ かしこい金銭感覚



7月17日発売
定価：本体900円＋税
A5判／160ページ
ISBN978-4-09-227306-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09227306>

武者返しや石落としといった構造物の見方や、
「天守を初めてつくったのは織田信長」といった歴
史、さらに全国47都道府県にある100名城の見ど
ころを、最も旬な城郭ライターがわかりやすく解説
します。自由研究のヒントや、旅のガイドに最適で
す。

日本100名城のひみつ

小学生のミカタ

城のことがわかる！ 小学生のための城入門



7月10日発売
定価：本体1,500円＋税
A5判／416ページ
ISBN978-4-09-227207-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09227207>

大人気シリーズの第2弾！ 穴あき例文に当ては
まることばを答えていくクイズ形式の学習本。コナ
ンのまんがを参考に、楽しみながら学べます。名詞・
動詞などの単語や、ことわざ・慣用句など最重要語
1000を掲載。

名探偵コナンの10才までに覚えたい 難しいことば 1000 ステップアップ編

大反響！ コナンと学ぶ学習参考書第2弾！



7月10日発売
定価：本体1,000円＋税
A6判／384ページ
ISBN978-4-09-281242-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09281242>

オールカラーで、ドラえもんひみつ道具1000
個以上を紹介！ あいうえお順で、まんが原
作の道具、テレビアニメのオリジナル道具がわかる
ようになっています。ひみつ道具ずかんの決定版！

オールカラー版 ドラえもんひみつ道具ずかん

コロン文庫

ドラえもんひみつ道具がカラーでわかる！

藤子・F・不二雄・原作／シンエイ動画・監



いっだって、僕らは本と生きてきた。
「P+D BOOKS」今月のラインアップ

フランドルの冬

加賀乙彦・著

フランス北部のサンヴナン精神病院に勤務する日本人留学生コバヤシの精神科医としての日々を描く著者の長編処女作。異臭たちこめる病棟や、奇行の患者たち——コバヤシは徐々に「自己」と患者との境界を踏み越えていく。

定価：本体650円＋税 B6判／576ページ

ISBN978-4-09-352370-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352370>

別れる理由1

小島信夫・著

第三の新人を代表する小島信夫が、文芸誌「群像」に全150回に亘り連載した、執念の大作ともいえる全6巻の序章。『抱擁家族』から17年を経て主人公は別人に変わるが、本作も「森通」をテーマに展開する。

定価：本体650円＋税 B6判／448ページ

ISBN978-4-09-352371-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352371>

7月11日発売・配信（ペーパーバックとデジタルで同時、同価格）
<https://pdbooks.jp>

小学館スクウェアの本 発行元 小学館スクウェア

猫ものがたり

訪問看護で出逢った猫と飼い主のハートフルストーリー
竹崎恵子・著

白血病で前のご主人を亡くしたスコティッシュフォールドの猫チャコは、甘え上手で、寂しがりやさん賢くて、抱っこが苦手……。チャコがやって来てからの日常を愛情あふれる写真と文章で綴る『チャコのおはなし』と、「生きる力」を与えてくれる猫との愛情物語『しあわせを運ぶ猫』13篇を収録。



7月10日発売
定価：本体1,200円＋税
四六判／96ページ
ISBN978-4-7979-8579-5

夜郎自大の安倍政権 ブラック国家日本

福岡政行・著

安定した支持率を誇る一方、どこかモヤモヤを感じる安倍政権。その淵源は、モリカケ疑惑、厚労省の不正統計などの諸問題に加え、安倍総理自身の強引で独善的な政権運営にあるともいえるだろう。そんな総理の態度を、著者は故事になぞらえ「夜郎自大」と断じる。すでに国民の投票行動が「反安倍」に傾いているのだ。2019年参院選の最新情報分析を収録！



7月10日発売
定価：本体1,000円＋税
四六判／192ページ
ISBN978-4-7979-8757-7

タンポポ

日月香子・作／橋本薫・絵

〈目次より抜粋〉第一部タンポポ 世界一の溝掃除人／パンのトンネル／ツユクサ／明日の雨／毒／ヤブツバキ／新天地へ／大往生／終点の湖 第二部猫達ウリの一生／ヒウマの大変身／マーガレット女王／サーちゃん、お願いね／ヒウマの憤慨 新しい時代に生きるおとなに読んでほしい……昭和の終わりから平成にかけて生きた、小さいものたちの心の物語集。



7月11日発売
定価：本体2,400円＋税
A5判／194ページ
ISBN978-4-7979-8838-3



小学館文庫

アイ
iレイチエル
The After Wife
キヤス・ハンター・著／芹澤恵・訳

学生時代に恋に落ち結婚した研究者の妻レイチエルと、幸せな日々を送っていたエイダン。アンドロイド開発に携わる妻は多忙ながらも、夫と一人娘クロエを愛し家族を大切に生きてきた。しかし彼女は突然病に倒れ亡くなってしまふ。喪失感から立ち直れずにいる二人の前に現れたのは、生前のレイチエルが持てる力の全てを投じて開発した自分に瓜二つのロボット「iレイチエル」だった。死を予感した者が伝えなかった家族への思い。それを託されたアンドロイドは遺された者に「対話的交流」を試みる。読む者の心を静かに揺さぶる、AIと人間の愛の物語。



◆キヤス・ハンター
南アフリカヨハネスブルグ生まれ。現在は家族とともにノースロンドンに在住。ロージー・フィオーレ名義で小説、戯曲を発表。本書はキヤス・ハンター名義で初めての著作。

7月5日発売
定価：本体1,100円＋税
文庫／640ページ
ISBN978-4-09-406476-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406476>

小学館文庫

死めがよく候
二影
坂岡真・著

江戸町奉行所が飼っていた元隠密廻り同心「南町の虎」こと、伊坂八郎兵衛は、廻国中に行き着いた加賀金沢で、武家の妻女から、「夫の利き腕を折ってほしい」と頼まれた。富田流小太刀を遣う夫の上川兵馬を、御前試合に勝たせるわけにはいかないというのだ。涙ながらに訴える志乃に、心ならずも兵馬の右肘を外してやった八郎兵衛だったが、なんと戻り道で闇討ちされてしまふ……。半死半生で真相を探ってみれば、兵馬の妻はすでに死んでいるうえ、御前試合には莫大な金が動いており、腐れ藩士が謀略まで企てていると知れて……。一巻目発売即大重版！



◆坂岡真さかおかしん
1961年、新潟県生まれ。花鳥風月、義理人情を妙味溢れる筆致で描く、実力派作家。2012年、將軍家毒味役を務める御膳奉行に材を取った鬼役で人気作家となる。

7月5日発売
定価：本体700円＋税
文庫／368ページ
ISBN978-4-09-406659-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406659>

小学館文庫

永遠に解けないパズル
市川拓司・著

いつの間に、ぼくらの目は曇っていくのだろう？『いま、会いにゆきます』以来、4作累計258万部のベストセラー作家、感動の最新長編！
中学三年の夏休み、映画の脚本家を夢見ていたジロ（佐々時郎）は、クラスで一番の美女主母（南川桃）から彼女の伝記を書いてほしいと頼まれる。インタビューを始める二人はどんどん親密になっていった。二学期が始まると、その親密さがクラスの人間関係にさまざまな波紋を引き起こす。やがてモモの父親が不当労働行為を行っていたことがきっかけで、街ぐるみの騒動に巻き込まれるのだが……。



◆市川拓司（いちかわたくじ）
1962年、東京都出身。2003年刊行の『いま、会いにゆきます』はミリオンセラーとなる。他の作品に『恋愛小説家の物語』『そのときは彼によろしく』など。

7月5日発売
定価：本体690円＋税
文庫／320ページ
ISBN978-4-09-406660-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406660>

小学館文庫

上流階級 富久丸百貨店外商部
高殿円・著

天下の富久丸百貨店芦屋川店で、外商員として働く鮫島静緒（37）。日本一の高級住宅街・芦屋に住む本物のセレブたちに、ロレックスの時計やダイヤの指輪を持参してお買い物をしていただくのが仕事だ。新人外商員の静緒に課されたノルマはなんと、月1500万円！職場の正社員としては珍しく高卒からのたたきあげで働く静緒は、顧客の要望に応えるため、そしてマネリ感満載の百貨店業界を立て直すため、前のバイト先「ローベルジュ」での人脈をフル活用して全力で奔走する。ドラマ化ヒット小説、二ヶ月連続文庫化！ 帯推薦文はデヴィ夫人。



◆高殿円（たかどの・まどか）
兵庫県生まれ。2000年に『マクダミリア三つの星』で第4回角川学園小説大賞奨励賞を受賞しデビュー。『トッカン 特別国税徴収官』『上流階級』はドラマ化され話題に。

7月5日発売
定価：本体850円＋税
文庫／480ページ
ISBN978-4-09-406661-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406661>

小学館文庫

永遠のPL学園

柳川悠二・著

甲子園春夏通算96勝、全国制覇7回を誇るPL学園野球部が、2016年夏をもって休部に追い込まれた。桑田真澄、清原和博の「KKコンビ」をはじめ、立浪和義、宮本慎也、松井稼頭央、前田健太ら、プロ野球に進んだOBは82人を数える。そんな超名門野球部の最後の部員は、特待生もいない「普通の高校生」の12人。著者は、連戦連敗しながらも必死に戦う彼らの成長を追うとともに、実名証言を積み上げ、廃部に至った真相を明らかにしていく。第23回小学館ノンフィクション大賞受賞。文庫版では、「伝説のKKドラフト秘史」などを書き下ろし。



◆柳川悠二(やながわ ゆうじ)
1976年、宮崎県生まれ。ノンフィクションライター。大学在学中からスポーツ取材を始め、春夏の甲子園取材をライフワークとする。本作で第23回小学館ノンフィクション大賞受賞。

7月5日発売
定価：本体710円＋税
文庫／288ページ
ISBN978-4-09-406663-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406663>

小学館文庫(マンガ古典文学)

竹取物語

池田理代子・著

仮名文字で書かれた最古の物語『竹取物語』。竹取の翁によって光り輝く竹の中から見つけれられた『かぐや姫』を巡る奇譚として、多くの海外文学にも影響を与えてきました。特に上流貴族階級者5人の求婚に際し難題を課し、いずれも失敗する説話や帝からの求婚を拒否する件、月へ帰って行く件など、マンガならではの表現力で格別の面白さがあります。

もちろん「ベルサイユのばら」の池田理代子先生の美しい絵もかぐや姫の優美さをより引き立てています。あらためて読み直すことをオススメします。



◆池田理代子(いけだ りよこ)
1947年、大阪府生まれ。千葉県柏市出身。「ベルサイユのばら」が大ヒット。仏教光親善大使もつとめる。「オルフェウスの窓」「聖徳太子」など作品多数。

7月5日発売
定価：本体600円＋税
文庫／288ページ
ISBN978-4-09-406664-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406664>

小学館文庫(マンガ古典文学)

徒然草

長谷川法世・著

古典文学の中でも比較的なじみのある『徒然草』ですが、序章の「つれづれなるままに」から取った題名は「なんにもすることがなくて暇だ」と自らを卑下しながらも、作者・吉田兼好の思想、体験人生観、自然観賞、追想、趣味などが多岐にわたって書かれています。その平淡優雅な和文の内容を『博多つ子純情』の長谷川法世が面白おかしく、しかし根底にある仏教的無常観をしっかりと伝えていきます。

鎌倉時代から南北朝時代に生きた感性豊かな兼好の思いを法世マンガで楽しんでいただきたいと思います。



◆長谷川法世(はせがわ ほうせい)
1945年生まれ。福岡市出身。青年誌を中心に「博多つ子純情」が「ガッパ」で「ぼくの西鉄ライオンズ」「走らんか!」小説など作品多数。

7月5日発売
定価：本体600円＋税
文庫／288ページ
ISBN978-4-09-406665-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406665>

小学館文庫(キャラクター)

拝み屋カフェ巡縁堂

宇津田晴・著

恋人と仕事を失った藤堂朱音は、実家のある仙台へと戻ってきた。そこで再会したのは、幼なじみの金ヶ崎玲二。彼は「巡縁堂」という和カフェの店長で、不思議な現象に悩む人々を救う「拝み屋」でもあるという……。

定価：本体580円＋税 224ページ
ISBN978-4-09-406667-8
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406667>

えんま様の忙しい49日間 光る藤の頃 霜月りつ・著

知り合いの少年に「幽霊のような黒い犬」の話聞いた炎真。さらに遺体に噛み傷がある殺人事件が起きて……。青年・炎真の正体は、現世にやってきた閻魔大王さま。地獄行き事件解決録、シリーズ第三弾登場!

定価：本体600円＋税 256ページ
ISBN978-4-09-406668-5
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406668>

7月5日発売 文庫判